H08 経営データ解析

経営学部・経営学科・講師・福澤　和久
k-fukuzawa@aitech.ac.jp

キーワード　データ解析、アンケート設計・収集・分析、データ可視化、AI、IoT

概要

経営データの①収集→②加工→③分析～レポートの作成までを行うことができます。

①データ収集

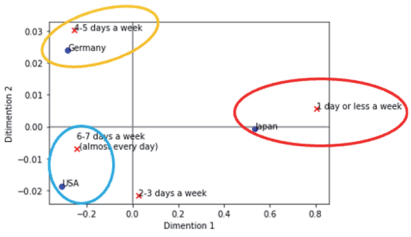
既存のExcelデータやデータベース（RDBMS）からのSQLを用いたデータ抽出、Webからのデータ収集（Webスクレイピング）や、Webアンケートが可能です。Webアンケートは内容を相談の上、実施します。IoTセンサーを用いたデータ収集システムも開発中です。

②データ加工

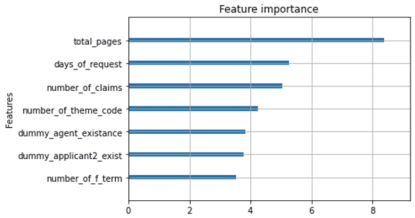
収集したデータは、そのまま分析できる場合もありますが、多くの場合は分析のためにデータの加工を行う場合が多いです。データの加工技術も蓄積があります。

③分析～レポート作成

分析結果はExcelによる分析から、専用ソフトやプログラミング（Python）とAIを使用した最新の手法まで幅広く取り扱いができます。分析結果はグラフや標による可視化を行います。納品は生データやPowerPointを使用したレポートの作成も可能です。



データ解析例
（コレスポンデンス分析）



AI を用いた解析例
（eXtreme Gradient Boosting）

セールスポイント

1．Excelを使用した解析からプログラミングを使用した解析まで
2．アンケート設計・収集・分析～分析レポートの作成の実績
3．PowerPointや生データによるレポートの納品

企業等での活用例、今後の展望等

1．マーケティングや経営企画の材料としてデータ分析を使用したい
2．今あるデータを活用したい
3．AIを使用した高度な分析を行ってみたい

参考資料

株式会社矢野経済研究所，“2021 日米欧中における自動運転の消費者ニーズ調査”（産学連携共同研究），2022年01月25日
研究代表者HP（リサーチマップ）：https://researchmap.jp/k-fukuzawa/